コースコード：HP-H41GXS
税込価格：198,000円 (税抜価格：180,000円)
日数：2日間

ここに注目!!

【関連トレーニング】
DevOpsの全体像や基本原則など、まずは基礎から学びたい方はこちら
DevOps Foundation

受講対象者

このトレーニングはこのような方におすすめです。

・AIOpsアーキテクトおよびエンジニア
・AIOpsプラットフォームおよびツールプロバイダー
・ビジネスマネージャーおよびステークホルダー
・クラウドエンジニア
・データエンジニアおよびデータサイエンティスト
・DevOpsエンジニアおよび実務者
・ITディレクター
・ITマネージャー
・ITセキュリティアナリスト
・ITチームリーダー
・プロダクトオーナー
・スクラムマスター
・ソフトウェアエンジニア
・サイト信頼性エンジニア
・システムインテグレーター

前提条件/前提知識

このコースを受講する前に受講者が習得しておく必要がある知識およびスキルは次のとおりです。

受講資格は特にありませんが、受講前にIT関連の業務経験とIT用語に関する知識をお持ちであることをお勧めします。

目的

このコースを修了すると次のことができるようになります。

・AIOps の基本概念、業界の状況、および主要な原則を理解する
・AIOps の実装に必要なコアテクノロジーの概念と原則を説明する
・AIOps の展開に必要な組織の考え方と必要なスキルセットの変化を理解する
・業界標準の指標を使用して AIOps の実装のパフォーマンスを評価する方法を知る
・AIOps の展開を検討する際に生じる課題と機会を理解する
・組織内でAIOpsを推進・導入し成功するために必要な主要な考慮事項と戦略を理解する

アウトライン

AIOps Foundation

- 歴史と前身
- コア技術と基本概念
- AIOps機能チェーン

AIOps in the Organization

- 推進要因と影響要因
- AIOpsとDevOps
- AIOpsとサイト信頼性エンジニアリング (SRE)
- AIOpsとセキュリティ

Core Technologies: Data

- ビッグデータとは何か？
- ビッグデータの5つのバージョン
- AIOpsデータソースとタイプ
- ソースからAIOpsへ

Core Technologies: Machine Learning (ML)

- AI、ML、そして生成AI
- MLモデルの学習方法
- 教師あり学習と教師なし学習
- アナリティクスとAI
- AIOpsとAIの未来

AIOPs and Operations Metrics

- 測定基準と運用
- システム全体で追跡すべき主要な測定基準
- 合意事項、目標、および指標

AIOps Use Cases and Organizational Mindset

- 受動的なアプローチから能動的なアプローチへ
- 決定論的アプローチから確率論的アプローチへ
- ユースケースの詳細分析

Evaluating the Impact of AIOps

- AIOpsと運用測定基準
- AIOps、DevOps、およびSRE
- AI精度の向上
- AIOpsシステムの可視性

Implementing AIOps in the Organization

- よくある課題を回避する
- 倫理と機械学習
- 実装への道